

特集「データベース天文学」その(2)

世界の「仮想天文台」計画	洞 口 俊 博	318
アメリカ、ヨーロッパのX線、 ガンマ線アーカイブスの状況	海 老 沢 研	325
<b>Digitized Sky Survey I</b> を利用した暗黒星雲の全天探査	土 橋 一 仁	334

天球儀  
〈読物〉

宇宙科学の素晴らしさを伝える ～宇宙科学研究所一般公開： X線グループの2001年夏の試み～	中 澤 知 洋 ， 前 田 良 知 内 山 泰 伸 ， 大 島 泰 川 崎 正 寛 ， 穴 吹 直 久 他、宇宙科学研究所 X線天文グループ	339
--	---	-----

シリーズ

《海外研究室事情 (31)》 Astrophysics Group, Imperial College of Science, Technology and Medicine インペリアル・カレッジ 天体物理学グループ	高 木 俊 暢	352
--	---------	-----

雑報

「富士山に星の雨が降った日」	宮 崎 淳 一	354
「夏の学校」のお知らせ	細 川 隆 史	357
大学連合ハワイ宿舍の運用を終えて	岡 村 定 矩	358

月報だより

361

[ 表 紙 説 明 ]

宇宙研一般公開でのX線グループの活動風景から。

上：「放射線体験コーナー」と銘打ったブースの拡散霧箱（放射性物質から飛び出るアルファ線の飛跡が見える）は親子に大人気であった。写真は懸命に説明している大学院生を見つめる未来のわれわれの同胞。

下：「X線天文学の紹介」ブースを象徴する一幕。写真の通り、小さいお子さんから大人の方まで、幅広い年齢層の来場者楽しんでいただくことができた。昔懐かしい「赤青メガネ」を通して向かう目線の先にあるものは??

(天球儀 参照)